

令和2年度第2回東京都児童相談体制等検討部会 ＜議事要旨＞

1 会議概要

開催日時 令和2年11月4日（水）午後3時から午後5時まで

開催場所 東京区政会館 20階 202・203会議室

2 議事内容

(1) 下記の点について、事務局より報告

ア 心理専門支援員と児童心理司との連絡会について

イ 子供との関わり方を保護者へ指導する技法の集合研修開催について

ウ 東京都児童福祉審議会新たな専門部会について

(2) 今年度の検討事項について、事務局より説明、意見交換を実施

ア 全国要保護児童等情報共有システムについて

【主な内容・意見】

- ・情報共有システムの仕様や運用ルールなどの面で不明なところ多く、また情報共有に当たり課題となる点があるため、関東近県の自治体とともに国へ要請を行った。
- ・現在の仕様のままでは、令和3年4月導入が難しい可能性もある。

イ 東京ルール及び共有ガイドラインに関する調査の実施について

【主な内容・意見】

- ・児童相談所、区市町村間で区市町村送致件数に差がある。各区市町村の体制等の状況を踏まえ、区市町村送致を実施している現状はあるが、東京ルールの趣旨を理解し、相互に協力し進めていくべき。
- ・区市町村送致を進めるためには、区市町村の相談対応力強化が必要。
- ・区市町村の状況を踏まえ、区市町村送致の対象と思われるケースであっても送致を行わないこともあったが、今後は、管内の区市町村と協議のうえ、進めていきたい。
- ・区市町村送致を進めることも必要だが、区市町村で対応している家庭で児童相談所の機能や関りが必要と判断した場合に、児童相談所へ送致、援助要請を行うことも必要。
- ・区市町村の母子保健で把握している家庭もあるため、通告を受けた段階で区市町村に情報を共有することは重要。
- ・区市町村送致後の対応について、検証やスーパーバイズをすることも必要。
- ・質問や意見に対する Q&A を後日送付する予定。

ウ リスク評価アプリ開発について

【主な内容・意見】

- ・現在、アプリにおけるリスク評価の分析に必要な調査を実施しており、年度内に開発を行う。
- ・アプリの運用は令和3年9月頃を予定している。

エ 連携方策の検討について

【主な内容・意見】

- ・7月13日に開設した練馬区の子供家庭支援センター内における都児相のサテライトオフィスの運用状況について説明。
- ・サテライトオフィスでは、随時、子供家庭支援センターと児童相談所間での情報共有や協議が可能となっている。
- ・いくつかの自治体からサテライトオフィス設置について相談を受けている。

オ 特別区児童相談所運営状況の共有について

【主な内容・意見】

- ・児童相談所を4月1日より開設した世田谷区、江戸川区、7月1日より開設した荒川区よりそれぞれ状況を報告。

→上記意見を踏まえて、調整を進め、次回検討部会で状況を報告、確認